

PCA-ACUP 無音部分検出によるサウンド自動分割の方法操作手順例

はじめに

本手順は PCA-ACUP を使用して再生機器からパソコンにサウンドを取り込み MP3 ファイル形式で自動分割保存するまでの操作手順の例を記載しております

- ・ 録音時に設定録音レベルが高く、曲間の無音部分にノイズが入ってしまっている。
- ・ 録音元の音源に初めからノイズが入ってしまっていて、曲間が無音として認識されない。
- ・ 曲の切れ目の無音区間が短すぎる。

などの理由により、自動分割がうまくできない場合、録音レベルの設定変更や、録音後の編集機能を利用したのノイズ除去、無音を判断する無音区間の初期値の変更が必要になる場合がございます。その場合の詳しい手順書は別紙をご確認ください。

また、DigiOnSound5 L.E.のその他機能に関しましては、まず DigiOnSound5 L.E.を起動しメニューバーの〔ヘルプ〕〔目次〕よりオンラインマニュアルがございますのでそちらをご覧くださいませうお願いします。
(サポートサービスのご案内に関しましても記載しております。)

目次

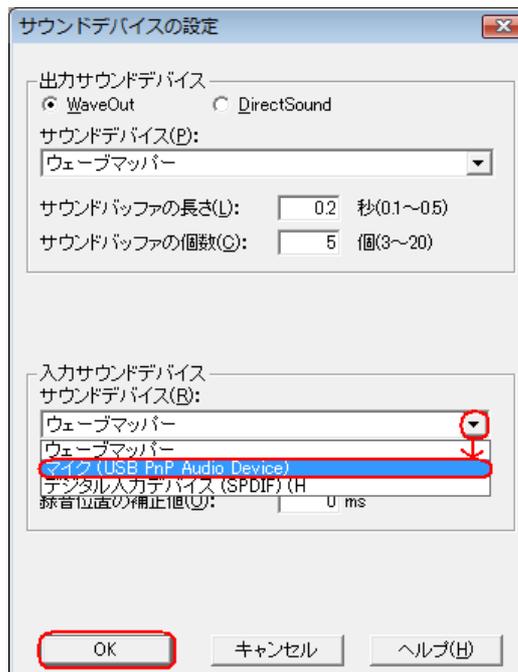
	ページ
はじめに	1
. デバイスの設定	2
. 環境設定	3
. 録音を行う	4
. MP3 形式で分割保存する	5

・ デバイスの設定 入力サウンドデバイスを PCA-ACUP に設定する。

ツールバーの[ファイル] [サウンドデバイスの設定]
を選択します。



「サウンドデバイスの設定」ウィンドウが開きますので
入力サウンドデバイスを [マイク(USB PnP Audio Device)]
に変更して[OK]ボタンをクリックしてください。



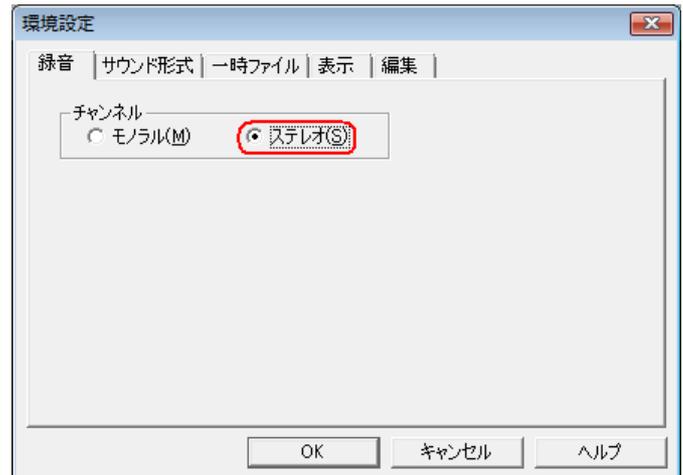
環境設定

録音チャンネルをステレオに設定する。

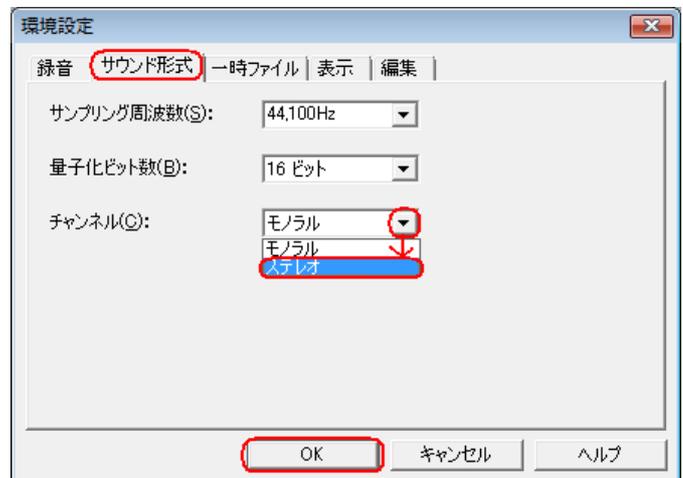
ツールバーの[ファイル] [環境設定]を選択します。



「環境設定」ウィンドウが開きますので[録音]タブのチャンネルを[ステレオ]に設定してください。



次に、[サウンド形式]タブへ移動しチャンネルを[ステレオ]に設定して[OK]ボタンをクリックしてください。



・ 録音を行う

再生機器からパソコンにサウンドを取り込む

〔ファイル〕 〔新規作成〕を選択してください。



次に、『コントローラ』ウィンドウの録音ボタンを押して録音準備状態にします。

*『コントローラ』ウィンドウを閉じている場合は、ツールバーの〔表示〕〔コントローラ〕を選択することでコントローラウィンドウを再度表示できます。



再生ボタンを押すと録音が始まります。



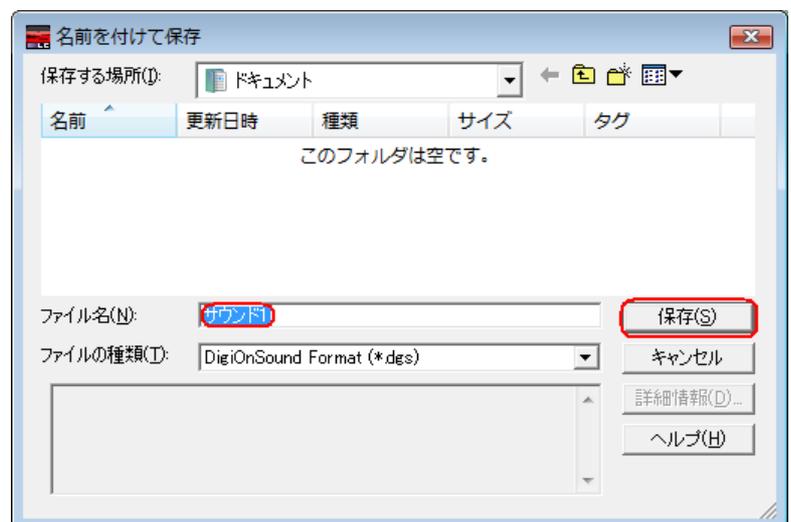
録音を終了する時は停止ボタンを押してください。



録音が終わったら編集を行う前に保存することをお勧めします。

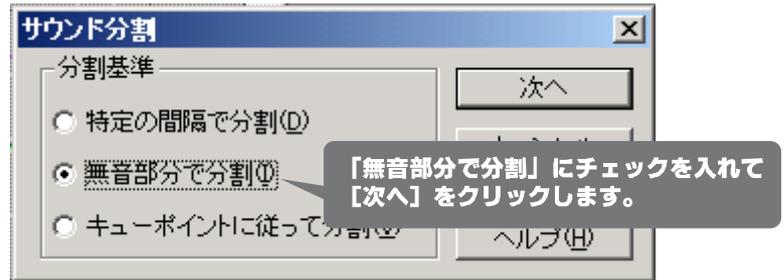
保存の手順は、〔ファイル〕 〔名前をつけて保存〕を選択してください。

保存する場所とファイル名を設定して〔保存〕ボタンを押してください。

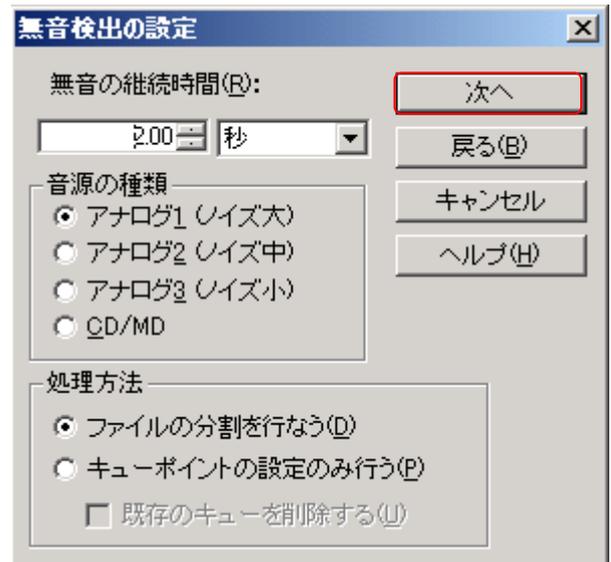


・無音検出によるサウンド分割を行う 曲を分割して iPod などでも視聴できるファイルを作成

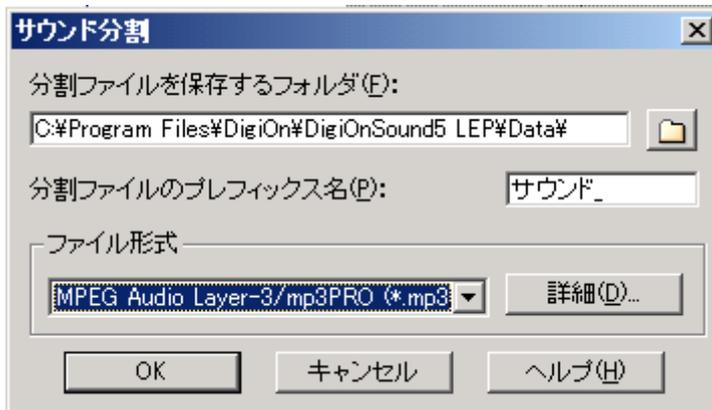
[ツール] [サウンド分割]を選択してください。



無音検出の設定画面が表示されたら[無音の継続時間]
[音源の種類][処理方法]を選択し、[次へ]をクリックします。



[保存するフォルダ][ファイル名][ファイル形式]を設定し[OK]をクリックします。



 iPodで聴く場合には「ファイル形式」を「MPEG Audio Layer-3/mp3PRO (*.mp3)」へ変更する必要があります。

保存する際、PCの環境や録音時間などの関係で保存時間が異なります。

以上